

労働金庫健康経営宣言

当金庫は、役職員等の健康増進への取組みを戦略的な“投資”と位置付け、生産性向上や医療費負担の軽減、さらに成長性のある企業として社会的価値の向上をめざす「健康経営」を業態として推進するため、健康管理指針として「労働金庫健康経営宣言」を策定し、2017年度より取組みを進めています。

- 当金庫は、『働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関』として、その社会的使命と役割を果たすために、職員が心身ともに健康で安心して働き続けることができる職場づくりを目指します。
- 当金庫は、職員が心身ともに健康で安心して働き続けることができる職場づくりに向け、具体的な施策を積極的に推進します。
- 当金庫に働くすべての役職員並びにその家族は、ヘルスリテラシーの向上と健康な心身づくりを自律的に実践します。

東北労働金庫の行動計画（第3期行動計画：2022年～2024年度）

1. 健康管理態勢

【具体的施策】

- ・保健衛生委員会委員の衛生管理者資格取得の推奨
- ・保健衛生委員会委員の職場巡回の定着化、課題検証・施策展開
- ・女活法・次世代法等、健康で働き続けられるための環境整備に関連する法令との取組みのリンク

【到達目標】

- ・健康経営優良法人の（継続）認定

2. 健康診断・事後措置

【具体的施策】

- ・定期健康診断の100%受診及び面接指導（事後措置）の実施
- ・精密検査対象者の100%受診に向けた受診勧奨の徹底

【到達目標】

- ・定期健康診断及び精密検査対象者の100%受診

3. 過重労働対策

【具体的施策】

- ・労働時間の適正管理と過重労働に対する点検・検証の実施
- ・ノー残業デーの実施・年休取得の推進に向けた取組みの展開

【到達目標】

- ・適正な労働時間管理の徹底による時間外労働の削減

4. メンタルヘルス対策

【具体的施策】

- ・セルフケア：100%の受検を目指したストレスチェックの実施
- ・ラインケア：職場環境等の把握と改善、職員の相談対応、職場復帰の支援の実施
- ・産業保健スタッフによるケア：メンタルヘルスケアの具体的な企画立案・支援の実施
- ・事業場外資源によるケア：金庫の実情に合わせたサービスの活用の検討

【到達目標】

- ・「4つのメンタルヘルスケアの推進」を図り、自身の健康管理に努める職場風土の確立

5. 受動喫煙対策

【具体的施策】

- ・喫煙者に対する禁煙支援の取組みの実施
- ・受動喫煙および禁煙の啓蒙活動に努め、性別・年代別の段階的な喫煙率低下に向けた取組みの実施

【到達目標】

- ・2021年度喫煙率を性別・各年代別で管理し、2024年度までに10%以上の削減

健康経営優良法人 2022（大規模法人部門）への認定について

2022年3月9日、当金庫は健康経営優良法人 2022（大規模法人部門）に認定されました。

健康経営優良法人認定制度は、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

引き続き、職員の健康保持・増進に向けた取組みを行ってまいります。

